

ストリートメディアと岡山放送(放送エリア岡山・香川)は、 放送・デジタルサイネージ・スマートフォン等を連動させたサービスを開始

2012年7月2日

ストリートメディア株式会社(本社、東京都千代田区・代表取締役社長 大森洋三、以後ストリートメディア)は、このほど同社の開発したスマートフォンアプリ「OH!くんホームアプリ&Kozuchi」を利用し、岡山放送株式会社(所在地：岡山市北区・代表取締役社長 宮内正喜、以後岡山放送)と、同局放送エリアの岡山・香川両県内で、放送・デジタルサイネージ・スマートフォン等を連動させたサービスを開始しました。

岡山放送は、天満屋ストア、地元の有力商業施設等複数箇所にデジタルサイネージを設置し、買い物客に番組情報や、スポンサー情報のほか両社で配信していくスマートフォンアプリ「OH!くんホームアプリ&Kozuchi」情報等コンテンツを供給しています。

また放送においても、「OH!くんホームアプリ&Kozuchi」の普及と利用促進を図り、情報番組やCM放送で「OH!くんホームアプリ&Kozuchi」を訴求していきます。「OH!くんホームアプリ」は、視聴者との接点を増やす為に、同社人気キャラクター「OH!くん」を利用し、スマートフォンの待受画面と、放送情報をシンクロさせるもので、岡山放送のホームページとも連動しています。Android 端末向け「Play ストア」より無料で提供し、「OH!くんホームアプリ」と連動して直接「Kozuchi」をダウンロード出来るキャンペーンを展開します。

位置情報連動型アプリ「Kozuchi(コヅチ)」はストリートメディアが開発した新型アプリで、最適な場所に最適な情報を選んで提供できるスマートフォンアプリです。ネーミングは「打ち出の小槌」をモチーフとしています。スマートフォン内蔵のGPS機能を利用し、家庭はもちろん、商業施設等の店内や、イベント会場等で「スマートフォンをまさに打出の小槌のように振る」だけで、お得な情報やクーポンがゲット出来るという新機能をユーザーに提供しています。

また、「Kozuchi」を利用して、デジタルサイネージから発信する別の情報や特典をデジタルサイネージに設置したWi-Fi経由で受け取る事が出来る為、店舗内に設置したデジタルサイネージを目印に誘客を図り、デジタルサイネージとスマートフォンを連動した店舗独自のサービスを展開することも出来ます。

同社は、7月より本格運用を開始、7月20日～22日には大手食品会社がスポンサーとなって、レシピや来店ポイントを取得できる企画を予定しています。従来のように店舗で展開するフェアを既存媒体のみで告知するだけでなく、放送による訴求に加え「Kozuchi」とサイネージを連動させる来店ポイントの取得を謳い、多面的にフェアを訴求します。また、来店者はスマートフォンを振ることで、買い物をするだけでなくフェアを通じてイベントの楽しさを体感することが出来ます。まさに「OH!くんホームアプリ&Kozuchi」により、放送がお茶の間から消費の現場までお出掛けし、店舗等あらゆる場所で視聴者との接点を生む新しいサービスとしました。

さらに、スマートフォンアプリを使った商業施設、商品購買を目的とした情報発信を行うことで、送客に対するアフィリエイト収入を得る新しいビジネスも検討しています。岡山放送では、本年度、「Kozuchi」のダウンロード数3,000人を目指しており、視聴者との接点強化を計るとともに、新しいビジネスチャンスの可能性を探って行きます。

今回の背景として、ストリートメディア社では、2011年に行なった中部地区のガソリンスタンドとドラッグストア8店舗で行なったデジタルサイネージと連動した異業種間の送客実験でも、送客率15%強の高い実績が評価され、このバックグラウンドにして計画をすすめております

今後もストリートメディア、岡山放送は協力して、公共施設や商業施設といった様々な施設の回遊、その場所での消費を促進することを目的としたTV番組、デジタルサイネージ、スマートフォンが同時に連動する新しい「Everywhere」サービスとして、機能を発展させていく予定です。

また、ストリートメディアは本サービスを皮切りに放送局との連携を深めていく方針です。

■お問い合わせ先

ストリートメディア株式会社 担当：廣瀬 純一(ひろせじゅんいち)

E-mail : info@streetmedia.co.jp

URL : <http://streetmedia.co.jp>